エネルギーにあふれ、輝く生徒たち

5月は「3学年修学旅行」「体育祭」と、中学校生活の中でも思い出に残る大きな行事がありました。どの行事でも、一人一人が自分の役割に責任をもって「それぞれの行事を目いっぱい盛り上げ、成功させよう」と頑張る姿が輝いていました。

<3学年修学旅行>

5/15～17の二泊三日、信州方面への修学旅行に行ってきました。

初日は上高地の雄大な自然の中、大正池から河童橋まで、梓川沿いのハイキングコースを班ごとに散策しました。

二日目の午前中は、飯田市内のリンゴ農園でリンゴの摘果作業を体験しました。梅の実ほどの大きさに育ったリンゴの果実のうち、最も形の良いものを一枝に一つ残してハサミで摘果する作業を、農園の方々にご指導いただきながら作業しました。

作業後、指導してくださったシルバー世代の方々から、本校生徒の作業に取り組む姿勢と、シルバー世代の方々への接し方についてお褒めの言葉をいただきました。

午後からは、天竜川を10人乗りの大型ゴムボートで下る「ラフティング」に挑戦しました。ところどころ流れの速い難所もあって、適度なスリルを味わいながらチーム一丸となってパドルを漕ぎ、川面を渡る心地よい風と岸辺の自然に身も心も洗われるような体験だったようで、ゴール地点にたどり着いた生徒たちの表情は充実感に満ちて輝いていました。ここでも、インストラクターの方々から口々に「さわやかで、素晴らしい生徒さんたちですね」とお褒めの言葉をいただきました。

二日目夜の学年レクでは、レク係が考えたユニークなゲームで大いに盛り上がりとともに、有志による歌、漫才、ダンス、劇で、会場となった宴会場は明るい笑顔と熱気に包まれました。

三日目は松本市内と諏訪湖周辺の班別活動を楽しみ、帰路につきました。修学旅行を通して、がんばるべき時はがむしゃらに本気になってがんばり、盛り上がるべき時はみんなで思いっきり盛り上がる、そんな輝く姿を見せてくれました。

<体育祭>

5/30に体育祭を実施しました。前々日までの雨も上がり、高曇りでグラウンドコンディションもよく、絶好の体育祭日和でした。平日にもかかわらず、多くの保護者・地域の方にご参観いただきました。選手入場時の鬨の声も勇ましく、競技中の移動もきびきびとしており、どの種目にも全員が精いっぱい取り組む姿、応援席から精いっぱいの声援を送る姿が輝いていました。900年前この地にあった夕霧城の主「加曾利冠者小太郎」とその家臣たちがこの体育祭を見たとしたら、「この若者たちがいれば、加曾利の地は安泰じゃ」と思ってもらえたのではないのでしょうか。